

《情報公開文書》

HIV 感染症に伴う日和見合併症・悪性腫瘍の全国実態調査 2023-2025 年

研究の概要

【背景】

HIV 感染症の日和見感染の日本の長年の傾向をみる累積データというものはこの研究以外にはありません。

【目的】

日本における HIV 感染者に見られる日和見合併症の実態とその年次推移を明らかにし、日和見合併症の対策策定の基礎資料とすることを目的とします。

【意義】

本研究では日和見悪性腫瘍以外の悪性腫瘍のデータ収集も行い、前年までのデータについての補足を研究責任者より情報提供機関に依頼し、より詳細なデータの集積を試みます。

本研究で行われる日和見合併症の疫学調査は 1995 年より行われており、今後も継続することで、日本における日和見合併症の 20 年余にわたる動向が集積されることになり、今後の日本の HIV 感染症の状況を示す貴重なデータとなり、今後の厚生労働行政の基礎データとなります。また、日和見感染症発症者の長期的な予後改善に寄与すると考えられます。

【方法】

全国 HIV 診療拠点病院（2023 年 4 月現在 378 病院）に対してアンケートおよび依頼文書を送付し、送付年より前年 1 月 1 日から送付年より前年 12 月 31 日までに診断した AIDS 指標疾患 23 疾患を発症した患者情報について記載し、長崎大学病院感染制御教育センターへ郵送で返送を依頼します。上記の発送と情報収集を 3 年間（2024-2026 年度）毎年行います。

悪性腫瘍の発生調査は、前年の調査に漏れた施設からのデータ送付を促すとともに、協力施設の前回調査以降の症例についてアンケートに記載し、返送を依頼します。

返送されたアンケートをもとに、1995 年から送付前年の収集済みデータと合わせて解析を行います。

対象となる患者さん

2023 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日の間に全国 HIV 診療拠点で診断した、AIDS 指標疾患 23 疾患を新規に発症した患者さんと、HIV 感染者で新規に悪性腫瘍を発症した患者さんを対象とします。

研究に用いる情報

<p>1.対象症例の有無(全対象施設) 2.日和見合併症の概要(日和見合併症経験施設のみ) 3.悪性腫瘍の発生状況</p> <p>本研究で利用する情報について詳細をお知りになりたい場合は下記のお問い合わせ先までご連絡ください。</p>	
外部への情報の提供について	
<p>本研究では情報データを集計解析外部委託のため下記へ提供します。情報はいったん研究責任者の元へ情報提供機関から郵送され、それをまとめて外部委託機関へ発送します。</p> <p>提供先：株式会社エムシーアイ 提供方法：アンケート回答用紙を郵送にて。</p>	
情報の提供開始予定日	
<p>本研究は研究機関の毎年年度末2月に「研究に用いる情報」を集計解析委託で株式会社エムシーアイへ研究責任者を介して提供する予定です。</p>	
<p>あなたの情報をこの研究に使われたくない方は下記の「問い合わせ先」までご連絡頂ければ対象者から外します。その場合もあなたの治療等に不利益になることはありません。ただし、なお、毎年7月1日に前年の対応表を破棄するため、連絡を頂いたタイミングでは個人を特定できることが出来なくなるため、対象者から外すことが出来ない場合があります。予めご了承ください。</p>	
研究実施期間	
研究機関長の許可日～2027年3月31日	
研究実施体制	
研究責任者	<p>所属：長崎大学病院 感染制御教育センター 氏名：泉川 公一 住所：長崎県 長崎市 坂本 1-7-1 電話：095 (819) 7731</p>
情報の管理責任者	長崎大学病院 病院長
問い合わせ先	

【研究の内容、情報等の利用停止の申し出について】

長崎大学病院 感染制御教育センター 担当者名（田中健之）

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7731 FAX 095（819）7766

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）